

手を差し伸べる～自らの役割が生まれる～

2025年1月8日、Wife(筆者が園長を務める『樋野動物園』の『ペンギン』)による『宇宙人3美女姉妹(池田知子氏&青木美由紀氏&森尚子氏)』の英会話レッスンが自宅でスタートのことである。驚きである!まさに、『冗談を本気でする胆力』の実践であろう!

早速、『青木美由紀氏=アライグマ』から【ジーン先生の英会話楽しみにしています。】との連絡があった。『森尚子氏=春風のようなゴリラ=目白がん哲学外来カフェ代表』からは、年賀状が送られて来た(画像)。皆様の『器量』には、大いに感服する。歴史的快挙であろう!

『器量』といえば、『桃太郎』を思い出す。鬼ヶ島遠征の物語は、子供時代、村のお寺の紙芝居でよく聞かされたものである。『桃太郎』が『犬・雉・猿』という性質の違った(世にいう犬猿の仲)伴をまとめあげたことを挙げ、世に処する人は『性質の異なった者を容れるだけの雅量』をもたなければならぬと新渡戸稻造(1862-1933)は『世渡りの道』(1912年)で述べている。これが、『樋野動物園』開設(2019年10月13日)の目的であり、『競争の名の下に、実は個人感情で排斥をする自称リーダーへの警鐘』でもある。また、『賢明な寛容～愛に溢れた雰囲気～』で、【『アルプスの少女ハイジ』の現代的意義:喜んで無邪気に小さなことに大きな愛を込める】であろう。

2020年12月6日『樋野動物園』の企画による東京都恩賜『上野動物園の旅』に、wifeと皆様と参加した(画像)。ゴリラ、パンダなど多数の動物を見学した。約350種のことである。人間としての『個性と多様性』の貴重な確認の時となった。終了後、『春風のようなゴリラ』様達と、歴史的な会議で、『上野動物園の旅』(「樋野動物園出版局」)の冊子化が決定された(画像)。

『自分より困った人に手を差し伸べようとすれば、自らの役割が生まれ、逆境はむしろ順境になるのです』&『目的は高い理想に置き、それに到達する道は臨機応変に取るべし』(新渡戸稻造) &『機会をつくるのも、それを用いるのも、人であります』【内村鑑三(1861-1930)著『代表的日本人』】が鮮明に蘇ってくる。『個々の人間の固有の役割 & 使命』の復活ではなかろうか!



上野動物園の旅



西野有香　Yuka Nishino

上野動物園改修

開業: 1月 10 日 進行

監修者: 三浦裕典 (東京都建設局施設企画課)

西野有香 (西野有香建築研究室)

設計: 「建築監修団」由良和